

歯科材料(5) 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科表面滑沢硬化材(34771000)
ビスカバーLV

【禁忌・禁止】**

1. 本材又はメタクリル酸系のモノマーに対して、発疹・皮膚炎などの過敏症の既往歴がある患者には使用しないこと。
2. 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が表れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。

【形状・構造及び原理等】**

本材は以下の構成成分があり、記載の成分を含みます。

構成成分	容量	性状	形状	成分
ビスカバーLV	3mL	液状	ボトル入	エタノール、 光重合触媒、 他

<原理>

本材は、歯科で使用される光重合型のコーティング材料であり、口腔内の充填修復・補綴物などの表面に被膜を形成する。

【使用目的、効能又は効果】

歯科用レジン系材料全般、歯科用ガラスポリアルケノエートセメント及びレジン成分含有のガラスポリアルケノエート系セメントの表面滑沢性付与、表面の硬化、着色・変色・感水の防止、接着界面辺縁部分付近の封鎖することで辺縁微小漏洩を防止し、さらに耐磨耗性を向上させる。

矯正歯科治療において、ブラケットを歯面に装着する前にその歯面を本品にてコーティングすることでブラケットと歯面間に発症するウ蝕発生を防止する。

漂白処置後の歯面を本品でコーティングし、その歯面への色の後戻りを防止する。

【操作方法又は使用方法等】**

《新しく充填されたコンポジットレジンへ適用する場合》

- ① コンポジットレジンに光重合、形態修正します。
 - ② ユニエッチにて重合したコンポジットと歯牙との接着界面を15秒間エッチングします。
 - ③ 水洗して、乾燥します。
 - ④ ビスカバーLVをミキシングウェルに滴下して、アプリケーターにて一層塗布できる量を染み込ませます。
 - ⑤ 一方向にて滑らかに一層塗布(薄層)します。塗布中はブラシを激しく動かさないでください。塗布後、溶材の蒸散に15秒間放置することが重要です。
- ※ 弱エアでの乾燥は、表面に斑ができる原因になります。
※ 光重合時、発熱することがあります。発熱を最小限に抑えるために薄く塗布するようにしてください。軟組織には塗布・光重合しないでください。
- ⑥ 塗布したビスカバーLVを光重合します。

※ 照射時間、強度は光重合器の種類により異なります。(下表参照)
注) 照射時間、照射強度不足はビスカバーLV表面に未重合層を形成する原因になります。

光重合器の種類	照射強度	照射距離	照射時間
LED	500 mW/cm ²	0-2 mm	30秒
ハロゲン	500 mW/cm ²	0-2 mm	30秒
プラズマアーク	**	0-2 mm	10秒

- 注) 1) 最低照射強度 300 mW/cm²
2) 有効波長域 450-490nm

⑦ 第2層が必要な場合には、④～⑥を繰り返してください。

《充填済のコンポジットレジンへ適用する場合》

- ① 研磨材などを用いて、歯面清掃、サンドブラスト処理もしくは細かいダイヤモンドバーで粗面にします。
- ② 水洗して、乾燥します。
- ③ コンポジットレジンと歯牙の境目を含む歯牙の全体を15秒間エッチングします。
- ④ 十分に水洗して、乾燥します。
- ⑤ 上述、《新しく充填されたコンポジットレジンへ適用する場合》の④～⑥をします。

《暫間補綴物へ適用する場合》

※ セメンティング前後にてご使用になれます。

- ① 形態修正します。
- ② 水洗して、乾燥します。
- ③ 上述、《新しく充填されたコンポジットレジンへ適用する場合》の④～⑥をします。

《化学重合型、光重合型レジン強化型グラスアイオノマーへ適用する場合》

- ① 各製造業者の使用法により、レジン強化型グラスアイオノマーを充填・硬化させます。
- ② 必要に応じて、形態修正します。
- ③ 化学重合型、光重合型レジン強化型グラスアイオノマーと歯牙の境目を含む歯牙の全体を15秒間エッチングします。
- ④ 上述、《新しく充填されたコンポジットレジンへ適用する場合》の④～⑥をします。

《矯正治療へ適用する場合》

<矯正用ブラケット装着前>

- ① 研磨材などを用いて歯面清掃します。
- ② 塗布面をリン酸(ユニエッチ)で30秒間エッチングします。(乳歯へ適用する場合は120秒間エッチングします。)
- ③ 10～20秒間水洗して、完全に乾燥します。エッチングされた表面は白濁色になります。白濁色にならない場合には、20秒間エッチングを再度行ってください。
- ④ 上述、《新しく充填されたコンポジットレジンへ適用する場合》の④～⑥をします。
- ⑤ 各製造業者の使用法により、ブラケットをセメンティングしてください。

<矯正用ブラケット装着されている場合>

- ① <矯正用ブラケット装着前>の①～④をします。

《アクリルレジン系装置へ適用する場合》

- ① 必要に応じて、形態修正します。
- ② 水洗して、乾燥します。
- ③ 上述、《新しく充填されたコンポジットレジンへ適用する場合》の④～⑥をします。

《間接法コンポジットレジンへ適用する場合》

※ セメンティング前後に使用可能です。

- ① 研磨材などを用いて、歯面清掃、サンドブラスト処理もしくは細かいダイヤモンドバーで粗面にします。
- ② 水洗して、乾燥します。
- ③ コンポジットレジンおよびコンポジットレジンと歯牙の境目を15秒間エッチングします。
- ④ 十分に水洗して、乾燥します。
- ⑤ 上述、《新しく充填されたコンポジットレジンへ適用する場合》の④～⑥をします。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 重合時間、重合強度不足はビスカバーLV表面に未重合層を形成する原因になります。必ず使用方法に従ってください。
- 2) 光重合時に発熱することがありますが、薄層を塗布することで最小限に抑えることができます。軟組織には塗布・光重合しないでください。
- 3) 本品は揮発成分を含有するため、滴下後はすぐに密栓してください。
- 4) アプリケーター、ミキシングウェル、シリンジチップは使用ごと廃棄し、再使用しないこと。
- 5) 窓際又はライト直下等、明るい場所では本品が硬化することがありますので、直射日光等を避けて使用すること。

【使用上の注意】**

- 1) 使用注意
 - ① 本品は、[使用目的、効果又は効能]の項に記載の用途以外には使用しないこと。
 - ② 歯科医療有資格者以外が使用しないこと。
- 2) 重要な基本的注意
 - ① 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が表れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
 - ② 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が表れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
 - ③ 本品の接触による過敏症を防ぐため、保護グローブ、保護メガネ、保護マスク等を使用すること。また、口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。軟組織や皮膚に付着した場合は、すぐにアルコール綿等で拭いた後、流水で洗浄すること。万一目に入った場合はすぐに流水で十分に洗浄し、眼科医の診察を受けること。*

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

[貯蔵・保管方法]

- 1) 本品は室温(20～25℃)の暗所に保管すること。
- 2) 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[使用期限等]

- 1) 本品の包装に記載の使用期限を厳守すること。

【包装】**

《単品包装》

- ビスカバーLV(3mL)×1
- ビスカバーLV(0.5mL)×1

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】**

製造販売業者	株式会社エイコー
住所	東京都台東区上野3-17-10
電話番号	03-3834-5777
FAX番号	03-3837-2655
製造国**	アメリカ合衆国(USA)
製造業者	BISCO,Inc. (ビスコ インク社)**